

鳴尾インフォメーション

INFO
01

学生・企業・地域がつながる
「鳴尾ふれあいイベント2025」を開催!



10月26日(日) 10:00~15:30(予定) 小雨決行
開催場所 武庫川女子大学キャンパス(MSC)、鳴尾駅前公園(ほか)



学生と企業による企画会議

学生と地元企業が協力して企画・運営する「鳴尾ふれあいイベント」が今年も開催!毎年大好評のステージでは、学生たちによる書道や音楽などのパフォーマンス披露、地域の子どもたちも登場し会場を盛り上げます♪ほかにも、鳴尾地域のみなさんと一緒に楽しめるミニゲームや、ARを活用して各所を巡る地域連携イベントなどを企画中。年代を問わず楽しめる「鳴尾ふれあいイベント」へ、ぜひお越しください!



鳴尾ふれあいイベント2024の様子

INFO
02

鳴尾・武庫川女子大前駅と武庫川団地前駅の構内に
阪神タイガース選手等身大パネル登場!

12月下旬頃まで(予定)

阪神タイガースのリーグ優勝を記念し、近本選手・及川選手・熊谷選手・大竹選手・伊原選手の等身大パネルが鳴尾・武庫川女子大前駅に、武庫川団地前駅には佐藤(輝)選手・デュランティエ選手・小幡選手が登場!パネルが設置されるのは4駅限定。写真撮影も大歓迎です!



INFO
03

第70回
武庫川女子大学
文化祭を開催!

10月11日(土)・12日(日)

ステージ公演、模擬店、展示、野外ライブ、キッチンカーなど、100以上のプログラムが楽しめます。ぜひご来場ください。

*ミュージカルは11日(土)、ファッションショーは12日(日)に実施



※写真はイメージです。

詳細・お問い合わせ先等は、二次元コードから各情報の関連ページをご覧ください。

ランチ
第11回
どこ行く?

カレー
Lofty Spice Curry

ロフティスパイスカレー
Lofty Spice Curry

私が取材しました!
武庫川女子大学生活環境学部中山さん

今回、鳴尾・武庫川女子大前駅から徒歩10分のところにある「Lofty Spice Curry」を取材しました。

お店の一番のおすすめは「ロフティスパイスカレー」1,100円です。ワンプレートに5つの副菜がのっており、混ぜながらいただくのが美味しかったです。また、今回「イカとエビのシーフードカレー」1,200円もいただきました。マイルドなカレーなので、辛いのが苦手な方もスリランカカレーを楽しむことができます。グルテンフリーであることや、スパイスも多く使用されていることから薬膳効果もあり、健康に良いカレーです。

スリランカカレー以外にも、紅茶やケーキもあり、カフェとしても落ち着くことができるお店です。

500円のテイクアウト用カレーもあるので、ぜひ訪れてみてはいかがでしょうか?

読者サービス! 「なるお通信」をご提示いただくと全品10%オフ。(2026年3月末まで)

Lofty Spice Curry (ロフティスパイスカレー)
西宮市笠屋町8-32 ユーコート鳴尾1階
TEL.0798-31-1146
【営業時間】11:30~14:30/日・祝日休

阪神電気鉄道

武庫川女子大学
Mukogawa Women's University

なるお通信 Vol.11
(2025年秋号)

「なるお通信 Vol.12」は
2026年春発行予定です。
お楽しみに!

発行 鳴尾エリアマネジメント連絡会
(株)阪神ステーションネット/阪神電気鉄道(株)/株)みと銀行/
学校法人武庫川学院/(株)ライフノベーション/(株)ライコボレーシヨン(50音順)
(株)阪神ステーションネット 大阪市福島区海老江1-1-31 ☎06-6347-6601
※なるお通信に関するお問い合わせ・情報提供は阪神ステーションネットまで。
※記載の価格には消費税が含まれています。



なるおエリマネ

なるお通信配布場所／阪神電車各駅、武庫川女子大学、
Lavy's Cafe、みと銀行鳴尾支店、ライフ阪神鳴尾店、
西宮市鳴尾支所・高須分室、なるお会館(ほか)
(配布にご協力いただける場合は阪神ステーションネットまで
連絡ください)。



※なるお通信のバックナンバーをご覧いただけます。

Mukojoがある街を知る

NARUO TSU-SHIN

なるお通信



地域の未来を育む就活カフェ



2019年の誕生以来、鳴尾・武庫川女子大前駅周辺に賑わいをもたらしてきた武庫川女子大学キャンパス(MSC)。その中にあるみなと銀行鳴尾支店の一角に、新たな交流拠点「Mカフェ」がオープンしました。学生と企業をつなぐ就活カフェのような機能を持つMカフェ。運営に携わるみなと銀行の持株社長と、MSCの企画・設計を行った武庫川女子大学の三好教授の対談から、Mカフェが地域に果たす役割をひも解きます。

女子総合大学で学生数日本一
Mukojoがある街を知る
なるお通信とは…
鳴尾エリアマネジメント連絡会が
発行する、鳴尾に住む人も、住んでいない人も、思わず出かけたくなる鳴尾の魅力を発信するミニコミ誌

Vol.
11

TAKE FREE

地域の未来を育む就活カフェ



M カフェ 鳴尾店
西宮市里中町3-13-18
武庫女ステーションキャンパス
【営業時間】14:00~17:00/
土日祝休

みなと採用応援ポータル

地域の企業と学生を結ぶWEBサイト。M カフェの利用登録(学生専用・無料)や企業説明会・交流会などのイベント情報を発信します。地元での就職・採用を考える学生と企業は、今すぐチェック!



みなと採用応援



学生と地域の企業をつなぎ新たな循環を生み出していく

学生と地域の企業が気軽に交流できるM カフェ。開設に携わったお二人にコンセプトやこだわり、目指す姿についてお話ししいただきました。

— M カフェをオープンした経緯について教えてください。

三好さん 私は、武庫女ステーションキャンパス(MSC)の企画・設計に携わる中で、学生や地域の方々に長く親しんでもらえるよう、地域に開かれ、地域に貢献する施設の形やあり方を構想してきました。

持丸さん みなと銀行でも、地域貢献のために学生と企業が気軽に交流できる就活カフェのような施設を作りたいと考えていました。

三好さん 本当にいいご縁でしたね。銀行インテリアの設計依頼をいただいた際は、銀行部分と現在のM カフェ部分との人の流れに気を遣いまし



オープニングイベントでは、M カフェを通じて学生とつながりを持ちい地域企業のみなさんが集まり、熱気に包まれました。

— M カフェのサービスにはどのようなこだわりがありますか?

持丸さん オープンして間もないですが、学生が足を運んでくれる場になればと期待しています。そのためには学生にとって心地よい空間であることを大切にしています。勉強や休憩に利用してもらえるよう、フリードリンクやフリーWi-Fi、電源コンセントを導入しました。就活のサービスとしては、企業のPR動画の配信やパンフレットの配架での情報提供を行っています。今後は企業説明会や就活イベント、個別で企業の人事担当者と話せる機会も提供する予定です。キャリアセンターのように「就活専用の施設」ではなく、リラックスしながらやりたいことや、なりたい姿を考えられる場にしたいと考えています。

三好さん カジュアルな雰囲気で企業や就活に関する情報に触れられるのは大きな魅力です。1年生でも利用しやすいと思いますし、大学のキャリアセンターと連携することで、入学直後から将来を考え

三好さん 駅から近いので、授業の帰りや空き時間にふらっと立ち寄って、将来について考えたり、地域の企業を知ってもらうきっかけになれば嬉しいです。



カジュアルで明るいカフェ空間で、企業ごとの研究会や少人数面談なども気軽に参加できます。



M カフェに登録した学生が自由に使えるコーヒーサーバー

きっかけになり、学修のモチベーションにもつながるといいですね。

持丸さん そうですね。将来や就活についてざっくばらんに学生同士で話し、互いに刺激を与え合ったり成長できる環境になってほしいと期待しています。

三好さん 駅から近いので、授業の帰りや空き時間にふらっと立ち寄って、将来について考えたり、地域の企業を知ってもらうきっかけになれば嬉しいです。



— M カフェは地域にどういった影響を与えると思いますか?

三好さん 東京一極集中が進み、地域で育った若者が地域外に出ていってしまうことは日本の大きな課題です。学生はどうしても全国的に知られた企業に目を向けがちですが、M カフェを通して地域に根ざした企業の魅力を自然に知ってもらえるのではないかと期待しています。

持丸さん 少子化や過疎化が進み、地方就職が減る中で、一つのモデルケースになればと思います。M カフェの運営は地域に密着した銀行だからこそできる取り組みであり、そこが最大の強みです。今後はさらに学生や企業とのつながりを増やし、地域に貢献できる新しい地銀の姿を目指していきます。



ばと思います。M カフェの運営は地域に密着した銀行だからこそできる取り組みであり、そこが最大の強みです。今後はさらに学生や企業とのつながりを増やし、地域に貢献できる新しい地銀の姿を目指していきます。

三好さん 学生に地域企業の魅力を知つてもらい、それらの企業に学生が就職することで新たな縁が生まれます。そして、M カフェを利用していた学生が社会人となり、今度は企業の立場から学生に地域や企業の魅力を伝える。そういう循環が、地域の魅力化や活性化の具体的な実現につながっていくことを願っています。

武庫女の先生に聞く interview

学生の就職活動におけるM カフェの役割について、キャリアセンター長を務める井口先生にお話しいただきました。



武庫川女子大学

井口 徹郎 先生

キャリアセンター長/
経営学部教授

教育関連企業に勤務した後、大学教員に。大学ではキャリア教育の授業とともに、キャリアセンターで学生の就職活動支援を担当。

【多くの企業を知る機会】

地元企業と気軽にお会えるM カフェでキャリアデザインをもっと身近に

大学生の就職活動で、最も大切なことは何でしょうか。それは「自分に合う企業を見つけること」だと、私は考えています。

そのためには、第一に、自分自身のこれまでの経験を振り返り、「自分は何をしたいのか」「やりがいをもって続けられそうなことは何だろう」といったことを考えなければなりません。

そして、第二に、そうした自分の性格や志向に合う企業(就職先)を探してみることが大切です。

キャリアセンターでは、このような自己分析や、業界・企業研究の場を、数多く提供しています。学生には、こうした機会をぜひ積極的に活用してほしいと考えています。

そうした意味で、このたび、武庫女ステーションキャンパスに設けられた「M カフェ」は、地元企業と気軽に触れ合える大変意義のある取り組みだと感じています。ぜひ、キャリアセンターも連携し、学生がより多くの企業と出会える機会を提供できればと考えています。

就職活動は、長く、労力を要する活動でもあります。一方で、多くの企業や社会人と知り合い、成長できる機会もあります。

「M カフェ」での出会いも通じて、自分に合う企業を見つけてほしいと願っています。

